

七尾市の人口減少と能登地域の衰退

指導教員 金沢大学 教授 松島 大輔

参加学生 中村 温雅 岡本 岳人 定免 泰誠 花田 怜大
加木 翔太 赤秀 颯太 関 療太郎 坂井 幸人

令和6年能登半島地震に関われる方

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

また被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに

復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします

地域団体への謝辞

一般社団法人きたまえ JAPAN をはじめ、七尾市役所や七尾商工会議所、七尾高校の皆様、また今回の活動をご支援・ご協力いただきました皆様はこの場を借りて御礼を申し上げます。この度は誠に有り難う御座いました。また、引き続きご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

金沢大学 松島ゼミナール一同



Factory tour
in SUGIYO

STeP trip in Ishikawa

Date: 11/13~11/24

Country: Thailand

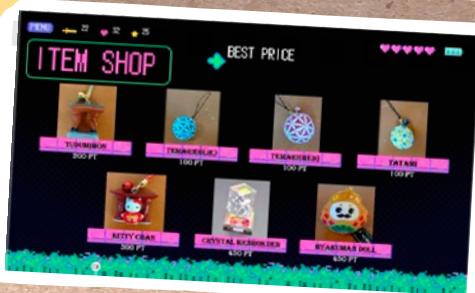
People: 11 poeple

About trip

The tour focused on startups and art thinking. In Kanazawa, the participants had the opportunity to create their own garden at Kenrokuen Garden and experience kimono and other cultural activities. In Nanao, they gave a business presentation at the Chamber of Commerce and Industry, held a party at a ryokan in Wakura, and interacted with local people..



KIMONO tour
in KANAZAWA



Gamefication

Fun facts

Kimono

Ryokan

Nanao

1. 活動の要約

タイ政府科学技術省サイエンス・インキュベーションセンター（STeP）より、世界の5大アントレプレナー教育プログラムに、金沢大学先導学類先導実践科目の取り組みが選定され、2023年11月12日から25日の2週間、金沢大学産学融合研究会と一般社団法人きたまえジャパンが協力して、タイ全土から選抜された食品やバイオ系の学生ベンチャーを目指す7名のタイ人学生と指導教員のミッションを受け入れることになった。

タイから来た学生たちは、金沢ならではの工芸や造園思想、禅や茶事、発酵食文化などを通じ、既存の発想にブレークスルーを興す「アートシンキング」を学ぶ「スタートアップ・ツーリズム」に参加するとともに、海外でも「100年企業」として注目度の高い、金沢の老舗企業から事業形成の極意を学ぶためツアーを企画、実施。

また、本件ではFAN通貨を活用したコミュニティ醸成を目的としている九州電力との共同研究を、今回のツアー参加者を対象として様々な検証を行った。

2. 活動の目的

1. 新・観光地の創出

今まで多くの外国人観光客が訪れている場所ではなく、あえて外国人観光客が行ったことのないような場所を訪れ、ミッション（クエスト）を通してより深い日本を体感してもらうツアーを提供することで、まだ見ぬ日本の価値を創出する。

2. ゲームを通じたツアーのフィードバック

ゲーミフィケーションを通じた内省をすることで、思い出を深めるとともに、旅行者のニーズを顕在化。ツアーのアップデートに繋げる。

3. 七尾の関係人口増加

観光をはじめとした関係人口から生まれる新たな交流の推進

3. 活動の内容

- 2023年11月13日：
 - 柿木畠・金沢市内散策
- 2023年11月14日：
 - かなざわ食マネジメント大学にて学生食堂へ / 白山イオンで散策
- 2023年11月16日：
 - 兼六園/金沢カレー食体験/金沢美術工芸大学で焼き物を学ぶ/福光屋で酒造見学
- 2023年11月17日：
 - 大乘寺（座禅体験）/宇多須神社（着付け・和傘で散策）/金箔工房さくだ/友禅工房陽明/田丸茶寮（茶体験）
- 2023年11月20日：
 - 8番らーめん / 8番フーズパーク（工場見学）
- 2023年11月22日：
 - ゲームワークショップ
- 2023年11月23日：
 - 花嫁のれん / 平野屋 / 多田屋宿泊
- 2023年11月24日：
 - スギヨ工場見学 / 巻き寿司づくり体験 / 七尾高校訪問

金沢ツアーの様子



↑ 兼六園



↑ 着物体験



↑ 手水体験



七尾訪問の様子



↑ 七尾高校訪問



↑ スギヨ七尾工場訪問



↑ 多田屋にて七尾市長



↑ 寿司作り体験

4. 活動の成果

七尾の人口減少という課題に対して、金沢・七尾とタイの新たな関係性の構築と関係人口増加を行うことができると考える。また、今回ツアーで七尾を訪問した際に、STeP と七尾商工会議所、七尾市、七尾の地元企業の方々、七尾高校と交流を行ったことにより、今後新しいビジネス展開や共創を行うことができる関係性を構築できたと考える。

5. 今後の活動計画

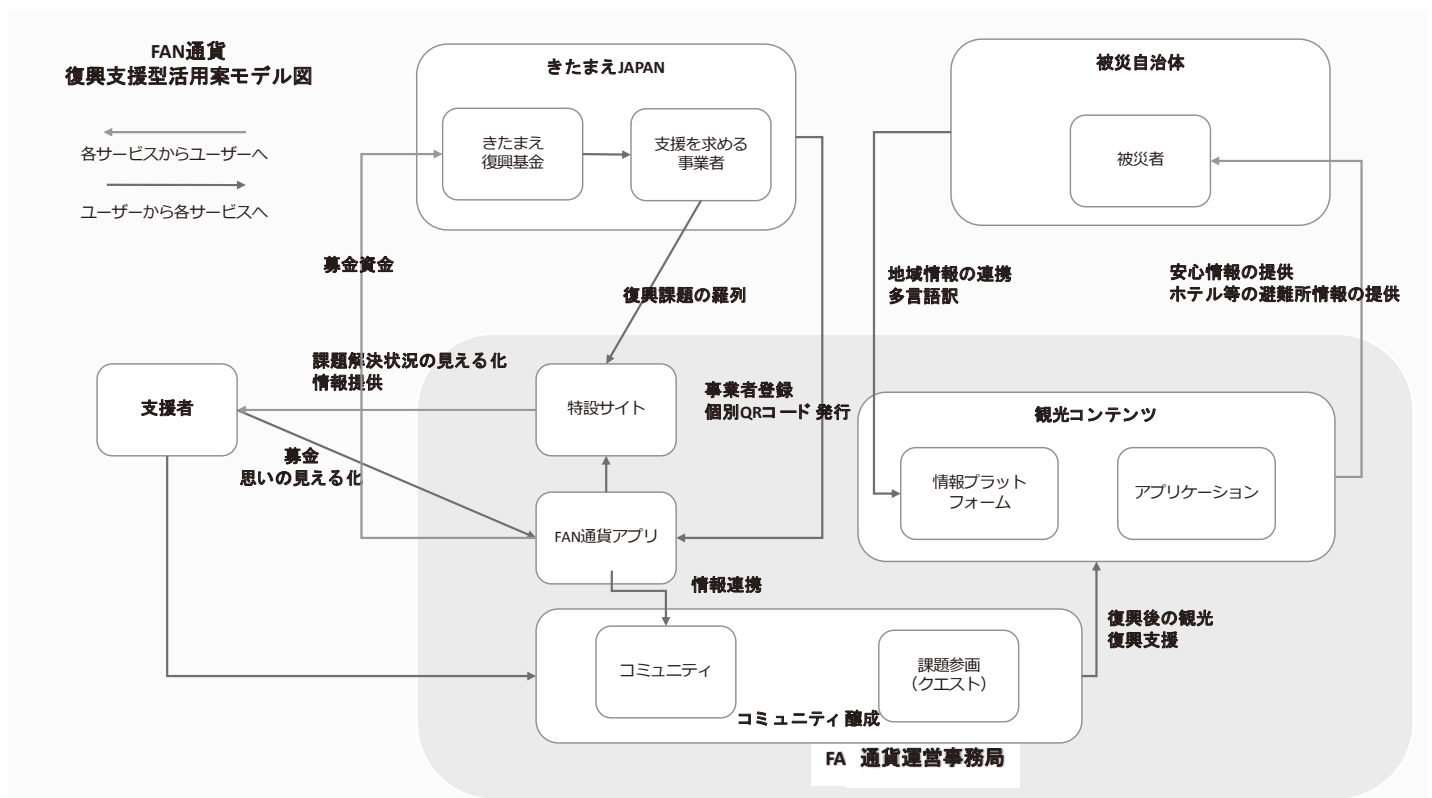
能登地震を受けて被災地を継続的に支援するコミュニティ形成と FAN 通貨を用いた新しい支援モデルの構築を行い、復旧から復興までを支援する。

下記別表 1 を参照していただければと思いますが、復旧支援から復興支援の中で、地域のファンを生み出し、継続的に支援を行うコミュニティ作りとそれに伴う、正確な情報の即時伝達、支援者と非支援者のマッチング、現在の課題をより多くの人で解決することができる、プラットフォームづくりを行っていく予定である。

また、来年度に新たな観光モニターの誘致と FAN 通貨を用いた新たな観光モデルの作成を行う。

現在 FAN 通貨の活用については、九州電力株式会社と連携をさせていただいており、来年度にはそのアプリケーションを用いて実際に実証実験を行うことを計画している。

別表 1



6. 活動に対する地域からの評価

今回タイの学生が七尾や金沢に来てくれたことで新しい関係性を築くことができたように思う。

今後この取り組みが続き、七尾に関わる人が増えることで七尾が活気溢れる地域になること目指していきたい。また今回来てくれた学生たちが、大人になった時や何年後かにまた七尾に来てくれたり、関わってくれることでより深い関係性が築けるとより良い取り組みになっていくのではないかと感じた。

一般社団法人きたまえ JAPAN 理事長 政浦義輝 様